

～家族の絆を深め、在宅生活の喜びを創造する～

医療法人 北寿会 介護老人保健施設 アップル学園前

TEL : 0742-51-2200 / FAX : 0742-51-2201



あ

つ

ぷ

る

通

信

経営指針  
利用者の目  
線にたった感  
動を呼ぶサ  
ビスの提供

おかげさまで開設十周年  
全職員参加による、記念式典を開催。  
10年後のビジョンに  
向けて新たなスタート!



今年を振り返り、職員への感謝と、  
今後十年のビジョンを語る北神理事長

平成二〇年九月一八日(木)に介護老人保健施設アップル学園前開設十周年記念式典及び祝賀会を全職員が参加して開催。  
厳粛な雰囲気の中、西藤清紀顧問による開会の辞で式典がスタートし、続いて北神敬可理事長が挨拶に立ち式辞を述べた。  
式辞では介護老人保健施設を開設した原点を「クリニックを開業して理学療法の先生と家庭を訪問し、在宅を支援していたが、だんだん在宅継続が難しくなっていく現実を直面した」一そのとき24時間安全・安心を提供できる老健を開発しようと思つた」と語り、その思いが形になったことを紹介。  
次にリハビリ、

「利用者はもちろん、アップルで働くみなさんもより幸せになるように！」

相談部、介護部門、と、各部門を一つ一つ取り上げてその労をねぎらい、「十年間ここまで来れたのも皆さんのおかげです。ありがとう」と職員に感謝の気持ち述べ、「老健を開設して、ほんとうによかった」と、万感の思いを語った。  
最後に今後十年のビジョンとして「これからの十年は、ここで働いている皆さんも幸せになるように、精神面はもちろん、経済面も含めてよくなるように」「そのためにみんなの力を合わせて進んでいきたい」と会場の全員に呼びかけた。



◎アップルだより10月号より (アップル壁新聞の抜粋です。)

◇神無月◇  
「神無月」の語源は諸説あるが、「神無」は当てる字である。しかし、「神無」という当て字から「神のいない月」という解釈が広く行われるようになった。すなわち出雲大社に全国の神が集まって一年の事、縁結びの相談を話し合うため、出雲以外には神がいなくなる、というものである。実際、出雲では旧暦十月を神在月(かみありつき)と称している。  
◇体育の日◇  
国民の祝日に関する法律では「スポーツにしたいし、健康な心身をつちかう」ことを趣旨としている。一九六



四年東京オリンピックの開会式があった一〇月一〇日を一九六六年から国民の祝日とした。なお、二〇〇〇年からは「ハッピーマンデー制度」の適用により、一〇月の第二月曜日となっている。  
編・集・後・記

九月十四日万博記念公園で行われた駅伝大会に登壇名「チームアップル」で出場してきました。四人でタスキをつなぎ、結果は九一チーム中十六位。  
職場を離れてお互いに会うと職場とはまた違った雰囲気になります。その日は、走り終えた充実感も加わり、なんとも心地よい一日となりました。  
いま、アップルでは自主的なクラブ活動が、少しずつ広がっています。  
この流れにのって、メンバーを勧誘し、次回は二チームの出場を目指したいと思います。(平岡)

そんな人と人とのつながりを大切に、地域全体で支えあえるような街づくりを目指しています。  
これからも地域の方々とアップル学園前が、一緒に地域福祉を盛り上げていけるように、私たちケアマネジャーがその架け橋となり頑張っていきたいと思っています。

介護支援専門員から

在宅介護支援センター  
介護支援専門員  
山田健太郎

私たち介護支援専門員は、通称「ケアマネジャー」と言われており、2000年4月より始まった介護保険制度で初めて作られた資格です。最近では「ケアマネさん」とも言われるようになり、皆様にも少しずつ親しみをもってもらえるようになりました。  
私たちの主な仕事は、要介護認定を受けておられる方と、介護保険サービスを結びつけ、本人や家族が望んでおられる状態に向けてのリハビリ、ヘルパー・看護師の派遣、デイサービスやショートステイなどを計画したり、本人が過ごしやすく、家族の負担が軽減されるように介護ベッドの導入や手すり取り付けなど住環境を整備することです。  
また介護保険の色々な手続きの代行や、入所施設



【在宅介護支援センター】  
中央に山田部長。左から山内・馬場・松石、右から木・津村 ケアマネジャー

設を紹介するなど、在宅介護で悩んでおられる方々の相談窓口にもなっています。  
現在アップル学園前にはケアマネジャーが7名おり、全員が介護福祉士や看護師といった福祉医療分野の資格をもっています。  
人の身体や気持ちは、介護保険サービスの利用によっても大きく支えられますが、それだけでなく、そこにある人と人との何気ない声かけや会話が、その人を支えていることもあります。  
私たちアップル学園前では、

# 事業所探検 アップル学園前ヘルパーステーション

## 事業目的

ご利用者に対し、訪問サービスを提供し、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう支援する。

## 運営方針

- ・ 介護保険法令を遵守する。
- ・ ご利用者の心身の状況や希望、そのおかれている環境等を把握し、要介護状態の軽減、若しくは悪化の防止に努める。
- ・ 事業の運営にあたっては、市町村・地域の保健・医療福祉サービスとの綿密な連携を図り、サービスの提供に努める。

- 【訪問介護のサービス内容】
- ①訪問介護計画の作成
  - ②身体介護に関する内容
    - ・ 排泄、食事介助
    - ・ 清拭、入浴、身体整容
    - ・ 体位変換
  - ③生活援助に関する内容
    - ・ 移動、外出介助
    - ・ 調理
    - ・ 衣類の洗濯、補修
    - ・ 住居の掃除、整理整頓
    - ・ 生活必需品の買い物
  - ④通院等のための乗車又は降車の介助

訪問介護では、皆様ご存知のように、一人暮らしで下肢筋力の低下やその他の疾患のために買い物や掃除ができず困っている方に家事援助を行ったり、ご家族の介護負担軽減のためにおむつ交換・清拭等の身体介護を行ったりしていますが、ご利用者の家庭環境や生活習慣に合わせたご自宅での援助という難しさがあり、職員は毎日大変ですが、ご利用者のために奮闘しています。

事業所（ヘルパーステーション）としては、事前に契約・アセスメントという形でサービス内容の働き取りを行い、それに基づいて手順書を作成し担当する訪問介護員（以下ヘルパーと記載）に渡し、初

報告や相談が電話等であり、それを受けて事業所としてどう対処すべきか、どうすること利用者の在宅生活の継続や能力維持につながるのか、またそれは介護保険でできることなのかどうかという点を、ケアマネジャーとも検討の上、解決に導く努力をしています。

【奮闘！ホームヘルパーさん】  
アップル学園前では、30数名のホームヘルパーが登録をいただいております。事業所スタッフ7名（右写真）とともに、力を合わせてご利用者の在宅生活を支援しています。



回は同行訪問という形で指導にあたっています。また、日々ヘルパーからは

7名の事業所職員は、これからもご利用者様のために努力邁進していくつもりです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

- 【福祉用具貸与・特定福祉用具販売】
- 介護認定を受けた高齢者に対し、適正な福祉用具貸与・販売サービスを提供する。
- ・ 車椅子、車椅子付属品
  - ・ 特殊寝台、特殊寝台付属品
  - ・ 褥瘡予防用具、体位変換器
  - ・ 手すり・スロープ・歩行器
  - ・ 認知症老人徘徊感知器

そんな中で、一人暮らしの方から「ヘルパーさんが週2回訪問してくれるのが楽しみです」と言われたり、ご家族の方から「ヘルパーさんが来てくれていて、気分転換ができ、助かります」というお言葉を頂くときがあり、そんな時は援助できていることを実感でき、苦勞が喜びに変わる一瞬です。

当事業所は福祉用具貸与（レンタル）の事業も行っております。車椅子やベッドが必要な方については、ケアマネジャーへご連絡ください。総勢30数名のヘルパーと

## —北寿会の10年—



- ・ 平成10年 8月 介護老人保健施設 アップル学園前 開設
- ・ 平成10年 10月 アップル学園前在宅介護支援センター 開設
- ・ 平成12年 1月 アップル学園前在宅介護支援センター—居宅介護支援事業部 開設
- ・ 平成15年 4月 アップル学園前ヘルパーステーション <訪問介護> 開設
- ・ 平成15年 5月 アップル学園前ヘルパーステーション <福祉用具貸与> 開設
- ・ 平成15年 8月 アップル学園前パワーレハビリテーション室 開設
- ・ 平成15年 4月 アップル学園前ヘルパーステーション <特定福祉用具販売> 開設
- ・ 平成15年 5月 小規模多機能型居宅介護アップル 開設



北神理事長から10年勤続表彰を受ける職員

「北寿会の十年とこれから」  
記念式典では、村田敬次事務長が「北寿会の十年とこれから」と題し、この十年歩んできた道のりとこれからの取り組みについてスライドを使って説明。

その中で、「経営目標・実行プラン発表会」を設けたり、「アップルの集い」という地域講演会を開催したり、「アップル通信」を発行したりと、様々な新しい取り組みをしてきたことを紹介。そして、これからさらに前に進んでいくために①技術や知識・ノウハウの共有化ができる仕組みづくり、②理念・目標を理解して共有し、役割分担及び協力して仕事を行うこと、③職業人としてプロ

## 祝賀会&勤続表彰

意義をもって、自分を高める努力を継続すること。④リーダーはマネジメントの重要性を認識すること。⑤職員間、上司と部下、部門間のコミュニケーションの内質化、コミュニケーションでいく決意を表明。

祝賀会では開設当初の写真スライドを上映し、大きな笑いにまつまれました。和やかな会食を楽しんだ。

次に十年勤続者が壇上に上がり、表彰式を行った。式では一人ひとりに職場からのメッセージも紹介され、感動的で明るい表彰式となった。

## コーヒータイム 本から拾い読み

「病気は心のメッセージ」  
著者：川嶋明  
昔から、「病は気から」と言われますが、著者は「科学的な証明はされていませんが」と断わりながら、「病気というものは、十中八九、心の問題」と言い切る。

がん、アトピーなどがあつまる病の根本原因は、多くの場合、いわゆる「心」にあると、なぜなら「心の問題が自律神経に作用し、自律神経が免疫に作用しているため」と説明する。

自律神経は意志とは無関係に働いているため、心の問題（過度のストレス）など不自然な刺激にあつた場合には、混乱してしまい、それが、リンパ球の低下など免疫力を低下させるといふもの。

続いて「体が冷えれば心が冷え、心が冷えれば体が冷える」と事例をあげて解明し、混乱した自律神経のバランスを整えるには体を温めるのが一番と提案している。

具体的には、腹巻き、湯たんぽ、お風呂、携帯カイロなどで体を温める。これから寒い季節になるのでしっかりと体を温めたいものです。

## お知らせ

- ◎平城公民館「北寿会」訪問講演会  
九月二十六日に平城公民館（東妻会）一〇名の方が、ご利用者のために訪問講演に来所。マンドリン、琴、ハンドベルなどの演奏が会場いっぱい流れ、素敵なひと時を過ごしました。
- ◎第4回アップルの集い開催  
十一月十六日「第4回アップルの集い」を開催します。
- ◎中学生職場体験（千恵）  
十一月十一〜十四、一志中学校、富雄南中学校の体験学習に来所予定です。
- ◎施設入所行事  
十月 五日 秋の運動会  
十一月 二日 演奏会  
十二月二日 クリスマス会
- ◎通所行事  
十月二日 秋の遠足  
十二月十八〜二十四日 感謝祭
- ◎小規模多機能行事  
十月十八日 お食事作り

